

地域間の移住が自由で費用もかからず、電車の混雑のようないく集中による負の移住外部性が小さいのなら、地域の平均所得の差はそれほど問題ではありません。しかし実際には、移住は費用がかかります。引っ越しの費用以外にも、住宅や土地の売却にかかる手間や時間も含まれます。また、住み慣れた地域に対する愛着や愛郷心も移住費用の一種です。所得の低い人たちが移住の

## やさしい経済学 地方再生の行方

### 第1章 地域格差と財政

4

慶應義塾大学准教授 別所 俊一郎

費用を支払えないために移住できず、そのために地域の平均所得が低くなっている時、政策的に平均所得の差を是すべきでしょうか。

この時、是正は支持されません。経済的に恵まれない人を支援したいのなら、基本的には全国一律の基準に従って支援されるべきです。平均所得

が高い地域に住む恵まれない人と、平均所得が高い地域に住む恵まれない人を、地域が違うという理由で異なる扱いをすることは公平性の観点から好ましくありません。ただし、冬の寒さが厳しく暖房代が必要だといった気象条件の違いや物価水準の違いは考慮されるべきです。

### 補助金を通じ改善を目指す

ではなぜ、中央政府から地方政府に補助金が配られ、平均所得が低い地域のほうが補助金を多く受け取っているのでしょうか。1つの理由は移住外部性です。洪滞や公害のような人口集中の弊害が大きめな地域の地方政府が受け取れば、政策的に介入する必要があります。補助金で、人々が集中していない地域の所得を引き上げたり住環境を改善したりすれば、過度の人口集中の緩和ができるでしょう。

もう1つの理由は地方税の差です。税制に大きな差がない時、平均所得が低ければその地域の地方政府が受け取る住民1人当たり税収も少なくなります。税収が少ないど地方政府が提供できる公的サービスも少なくなります。地方政府の提供するサービスに地域的な差がないほうが望ましいという全國的な合意があれば、中央と地方、地方と地方の間で税収を再分配する必要があるのであります。